

「スマート農業から考える次世代施設園芸セミナー」

三重県では、ICTやビッグデータを活用し、企業のニーズやシーズの情報を共有する「オープンイノベーション」の取組を進めています。この取組では、新たな商品やサービスの創出を促すため、食のバリューチェーンを構築するとともに、国内外の先進地域との連携を行うこととしています。

現在、県内には、オランダ型の施設や環境制御システムを導入した高度技術ハウスの整備が進んでいます。県内生産者やこれから農業を目指す学生等に対し、このような施設の普及事例、オランダでのICT等の活用による徹底した生産性の効率化、保存・流通・販売方法の改善、他産業から排出される二酸化炭素や廃熱の実態等、スマート農業の現状を紹介することで、今後取り組んでいくべき施設園芸の方向性や課題に加え、オランダにおける最先端の取組について理解を深めていた抱くため、本セミナーを開催します。

【会場案内図】



日時

平成28年 3月18日

金

13:00 ~ 18:30

(受付は、12:30より)

場所

三重県総合文化センター
(津市一身田上津部田1234)
文化会館棟 小ホール
男女共同参画棟 Cotti菜

定員

第一部80名、第二部:40名

参加料

無料

申込方法

裏面「参加申込書」に必要事項を記入の上、3月16日(水)までにFAXまたは電子メールによりお申し込みください。

内容

<第一部(講演):小ホール> 13:00から

(1)「三重県からの事業説明」

【説明者】三重県農林水産部フードイノベーション課

(2)「オランダにおける最新のスマート農業の取組情報について」

【講師】Minori Institute B.V. 代表 今井寛之氏

(3)「三重県内施設園芸生産者による事例報告」

【講師】うれし野アグリ株式会社 マネージャー 染川大輔氏

(4)「次世代施設園芸の目指す方向について」

【講師】合同会社つくばGBソリューション 代表社員 池田英男氏

<第二部(レセプション):Cotti菜> 17:00から

(5)ネットワーキングレセプション(上記講師との名刺交換等)

講師紹介

今井寛之氏	池田英男氏	うれし野アグリ株式会社
日本人として初めてオランダにおいて農業法人を立ち上げ、自社農場でのフルーツトマト生産事業をはじめ、オランダ国内及び日本国内で多数のコンサルティング活動を実施。	農学博士・技術士。大阪府立大学大学院生命環境科学研究科教授、千葉大学大学院園芸学研究科兼任教授を歴任。園芸関係の指導者として、現在も合同会社の代表社員を務めながら現場指導を実施。	平成26年12月に、辻製油、浅井農園、三井物産の共同出資により、約2ヘクタールの植物工場でのトマト生産・販売事業を開始した県内最大級の施設園芸生産者。

お問い合わせ先
お申し込み先

三重県農林水産部フードイノベーション課 担当：中村、岩田
電話：059-224-2395 FAX：059-224-2521
電子メール：foods@pref.mie.jp

送付状は不要です。

電子メールで送付される場合は、件名に『次世代施設園芸セミナー』と記入願います。

申込期限：平成28年3月16日(水)

「スマート農業から考える次世代施設園芸セミナー」
【参加申込書】

企業・団体名		
住所	〒 -	
【第一部：講演】 参加者	1 (役職) (氏名)	
	2 (役職) (氏名)	
	3 (役職) (氏名)	
【第二部】 ネットワーキング レセプション	(参加する・ 参加しない) ○で囲んでください。	
連絡先	担当者名：	
	電話： - -	FAX： - -
	電子メール：	
本セミナー開催にあたり、何かご要望等ございましたらご記入願います。		

ご記入いただきました個人情報につきましては、本セミナーに関する連絡のほか、県主催のセミナー情報をお送りすることがありますことをご了承ください。

FAX送付先：059-224-2521